

※ 今週のアウトルック (6/3~6/7)

先週木曜日までは、サポートライン付近で何とか踏みとどまる通貨ペアが多かったのですが、金曜日にトランプ大統領のメキシコ関税率引き上げの報道を契機に、急落しました。

今週はまず、トランプ発言の余波がどの程度広がるのか見極める必要があります。NYダウ、原油なども急落しているので、一気にリスクオフモードが本格化する可能性も考慮する必要があります。

先週ドル円は、109円付近のサポートライン付近で何とか踏み留まっていたのですが、金曜日のトランプ大統領のメキシコ関税率引き上げの報道を受けて、108円台前半まで下落し、そのままNY市場を終了しました。

今週は、まずはメキシコ関税の余波がどの程度広がるか見極める必要がありますが、NYダウや原油の下落と合わせて、落ち着くまでには時間がかかるかもしれません。

また、週末には米国雇用統計も控え、予想を下回った場合には、再び急落の可能性も考慮する必要があります。

ドル円の予想レンジは106円から109円です。

ユーロ円は、122円付近のサポートラインで何とか支えられていましたが、週末に121円付近まで急落し、次のサポートラインが見えない状況です。

今週、何かのきっかけがあれば120円割れを目指すような動きも出てくるように思います。要人発言や週末の米国雇用統計にも十分な注意が必要です。

ユーロ円の予想レンジは118円から122円です。

ポンド円は下落トレンドの中、135円から136円付近のサポートラインを割ってしまった場合には、132円付近までの急落も考慮する必要があります。

ポンド円の予想レンジは132円から140円です。

今週は米中貿易摩擦、メキシコ関税引き上げなどの影響から、リスクオフモードが幾分強くなってきています。特にNYダウや原油先物の動きには注意する必要があります。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。